

## Ⅰ 事業の成果

### (1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

令和8年3月31日現在の契約者数は49名(児童発達支援8名、放課後等デイサービス41名)。利用申し込みの段階で定員の10名を超える申し込みをいただくことが多く、利用調整をしながらご利用いただいた。

児童発達支援事業では、安房特別支援学校幼稚部と併用される利用者さんについては、幼稚部での活動の見学や情報交換などを行い、連携しながら支援にあたった。他にも遊びを通じて他児との適切な関わりやコミュニケーションの取り方を育んだり、小学校入学前に必要な自立を促したりする支援を行った。保護者の方々とはお子さんの成長の喜びを分かち合いながら、日々の困りごとや進路の相談を受ける関係を築くことができた。

放課後等デイサービス事業では、利用者さんの好きなことや興味のあることを中心に活動を提供しつつ、興味関心が広がるような関わりや、年齢にあったマナーやルールの獲得を意識した支援を行った。今年度も制作活動を多く取り入れ、30名近い利用者さんが活動に参加し、作品を仕上げることができた。近年個別の対応や個々への配慮が必要な利用者の方が増えている状況の中で、保護者の方にもご協力いただきながら利用日を調整したり、職員を手厚く配置したりすることで、これまでと変わらない多様な活動を行うことができた。

11月には前年度は天候の都合で中止となった森のまつりを開催することができ、約130名の地域住民や利用者さんご家族、たからばこ会員、関係者などにご来場いただき、楽しい時間を過ごしながら、みんなの森を身近に感じ、障がいのある子ども達の活動への理解を広げるきっかけとなった。

諸般の事情から、年度末をもってみんなの森の事業運営を終了し、社会福祉法人薄光会に事業譲渡を行った。事業譲渡にあたっては、職員・利用者・保護者・地域住民・関係機関それぞれに対して丁寧な説明を行ったこと、そして職員全員がみんなの森に残り、これまで通りの支援方針・内容を継続することにより、利用者さん、保護者の方々、地域住民の方々のご理解を得て、スムーズに事業譲渡、経営移行を終えることができた。

### (2) 交流・余暇活動支援事業

実施なし

### (3) 普及啓発・情報提供事業

南房総市子育て支援センター「ほのぼの」での出張親子遊びと座談会、発達障がい啓発用の小冊子や会員の手記を集めた冊子の配布、会報「たからレター」の発行を行った。毎年恒例となっている「ほのぼの」での出張親子遊びと座談会では、たからばこ会員が対談形式で子育ての体験談を語り、乳幼児の保護者やファミリーサポートセンターの提供会員などの多くの参加者に障がい児の子育てへの理解を広げることができた。発達障がい啓発用の小冊子は南房総市、鋸南町で3歳児健診に参加したご家庭に配布していただき、お子さんの発達に悩む保護者を勇気づけ、また周囲の人々に発達に凸凹のあるお子さん達への温かなまなざしを育てている。会報は会員や関係機関の方への送付や医療機関や公民館などに置かせてもらうことにより、多くの方に手に取っていただき、発達障がいを始めとする障がいの啓発や当法人と読者との縁を結ぶ役割を果たしている。その他、隔年開催の安房地方特別支援教育推進大会の共催や、NPO法人あわの風の家族会等への講師派遣を行った。

### (4) 相談・情報提供事業

通年で対面でのほっとカフェ事業を実施した。常連の会員さんの居場所、子どもの発達に悩む方の駆け込み寺、そして、たからばこの活動に関心を持つ支援者、地域の方が気軽に参加できる場となっている。また、隔月でユースお茶会を行い、中高生や成人した発達障がいのお子さんを持つ保護者の拠り所となった。7月には恒例の保護者ならびに支援職向けの勉強会(「成年後見はじめの一步～知的障がい者の成年後見について～」)を権利擁護推進センターの副センター長やご兄弟の法定後見人を講師に迎えて開催した。親亡き後を心配する障がい児・者の保護者や支援者に仕組みや実際の運用、支援機関、個人の体験など様々な側面から理解を深めるとともに、自身のお子さんの今後について考えていただくきっかけとなった。その他にも発達障がい児の保護者や関係者からの電話や対面の個別相談に随時応じた。

### (5) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業

実施なし

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

	事業内容	実施日時 または回数	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲 及び人数	事業費の 金額(千円)
(1)児童福祉に基づく障害通所支援事業	児童発達支援事業	4/1～3/31	みんなの森	9人	契約者8人	24,050
	放課後等デイサービス事業	4/1～3/31	みんなの森	9人	契約者41人	
	森のまつり	11/2	みんなの森	9人	地域住民・みんなの森利用者・保護者・たからばこ会員等約130人	
	もりサボ	—	—	—	—	
(2)発達障害児・者等に対する交流・余暇活動支援事業	—	—	—	—	—	0
(3)発達障がい等についての普及啓発・調査研究・情報提供事業	出張親子遊びと座談会	11/7	南房総市子育て支援センターほのぼの	4人	南房総地域の乳幼児親子32人	35
	発達障がい啓発用小冊子・会員の声を集めた冊子の配布	通年	法人事務所	2人	南房総地域の乳幼児親子・みんなの森利用者・関係者など約200人	
	会報「たからletter」の発行(600部/回)	年4回	法人事務所	2人	会員及び関係者270人に配付、関係機関30カ所、イベント参加者、地域住民等	
(4)発達障害児・者及びその家族、関係者に対する相談・情報提供事業	オープンスペース「ほっとカフェ」	月2回 17回 (長期休暇期間を除く)	みんなの森	5人	発達障がい児・保護者、地域住民延べ141人	46
	勉強会	7/11	三芳農村環境改善センター	13人	発達障がい児の保護者、関係者、地域住民等26人	
	ユースお茶会	偶数月の第4土曜 6回	みんなの森	2人	発達障がい児・保護者、延べ18人	
(5)障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい福祉サービス事業	実施なし	—	—	—	—	0